一般財団法人 コージェネレーション・ エネルギー高度利用センター指定用紙

整理番号

エネルギー環境適合製品設備仕様等証明書

	税法施第6条				名 移	名 称 熱電併給型動力発生装置(コージェネレーション装置)										
当	設	備	の名	称												
該	形	式	及	び												
	納	入	数	量												
設	製	造	番	号												
備	製	造	年	月	平成	年	月									
(J)	納	入	年	月	平成	年	月	(検収	年月を	記入する	ること)	١				
概	設	置	場	所	(事業所	名)										
要	以旦		<i>77</i> 77	ולז	(所在:	地)										
該	対象設備。		動力発生設備がエンジン(希薄燃焼方式又はダブル酸素センサー付三元触媒方式のものに限る。)又はタービン(予混合希薄燃焼方式、低温選択還元脱硝方式、熱電可変方式、再生サイクル方式又は再熱サイクル方式のものに限る。)を用いているかの当否									1 該当	2. 🤅	非該当		
当	の機		エンジン又はタービンに直結する発電機又はコンプレッサーを用いた方式の当 否									1. 該当	2. }	非該当		
要件			当該設備の発電効率及び廃熱回収効率の合計値が72%以上(発電出力が10kW未満のものにあっては当該合計値が80%以上)となる場合のものであることの当否									1. 該当	2. 🥫	非該当		
	同時 置さ 設備	に設 れる	エンジン又はタービンから排出された熱を利用するための熱交換器、廃熱ボイ ラー又は廃熱吸収式冷温水器を同時に設置することの当否									1. 該当	2. 🖣	非該当		
附属設備			同時に設置する専用の自動調整装置									1. 有		2. 無		
			同時に設置する専用の蓄熱槽									1. 有		2. 無		
			同時に設置する専用の冷却装置									1. 有		2. 無		
			同時に設置する専用の系統連系用保護装置									1. 有		2. 無		
			同時に設置する専用のポンプ									1. 有		2. 無		
			同時に設	同時に設置する専用の配管									1. 有		2. 無	
	新規設備の当否												1. 該当	2. 3	非該当	
上記	内容を	で確認し	ハたしまし	た。			Ì	当該設	備は、	上記の	とおり、	である	ことを証	明します。		
平成 年 月 日 平成 年 月													月 日			
					一高度利用センタ			製造業								
	〒105-0001 東京都港区虎 ノ門 1-16-4 製造業者の所在地 FEL 03-3500-1612 FAX 03-3500-1613 証明者															

連

絡 先(電話番号)_____

理事長 柏木 孝夫 印